

2024 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	めざせ植物ジュニアレンジャー(3) ～自然のつながり(生態系)とは?～			
月日・時間	2024年6月8日(土) 10:00～12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室・隣接公園			
部会・講師名	生物部会 吉岡嗣二郎	参加数	16名	講師数 5名

写真・画像



和種と洋種の同期発芽を観察



「メダマッチ」をやりました



不思議体験「ミラーウォーク」



太陽と自然の循環の話を聞きました

成果解説

この教室は、植物ジュニアレンジャーを目指す子どもたちに、植物を観察体験することにより、生態系を保つ太陽・空気・水と生物との多様性への理解を深めることが目的です。

教室にて、「季節が変わっていくのはどうしてか？」から、季節が変わるときに起きる植物の変化とその周辺のつながり(生態系)について学びました。公園に出て、自然の中で遊ぶことが少なくなった子どもたちに、シェアリングネイチャー(自然との分かち合い)として、「メダマッチ」と「ミラーウォーク」を行いました。「メダマッチ」では木皮の模様に合わせて、目玉と言葉シールを張り付け、木の気持ちを子どもたちの感性で表現して楽しみました。また、「ミラーウォーク」は鏡を公園の上空を映して見ながら歩く体験です。初体験に最初は慎重でしたが、鏡に映る公園の上空を歩く不思議な感覚に「楽しい」の声が聞かれました。

植物観察では、在来種(和)と外来種(洋)が意外に同期発芽する「オオバコとシロツメクサ」を観察しました。園芸植物の手入れをしないと、花壇からあふれてしまい周辺環境を変えてしまうことを知りました。豊かな自然を保つためには、樹木の発芽・成長・落葉と「腐葉土」により自然が循環することが大事であることを理解しました。